

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	宮崎県安全で安心できる公園づくり											
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	宮崎県											
計画の目標	宮崎県総合運動公園は「スポーツランドみやざき」構想の中核的スポーツ施設として、プロスポーツキャンプや様々な国際大会等に活用され、また、平和台公園は憩いの場として広く県民に活用されていることから、公園施設のリニューアルや機能向上による安全性の確保を行うことで、施設利用者の利用環境のさらなる充実化を図ることを目的としている。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	780	A	780	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	整備を行い施設の利便性を向上することで、県総合運動公園におけるスポーツキャンプ受け入れ団体数の増加を図る。 県総合運動公園におけるスポーツキャンプ団体数(当初はH27実績を採用している)	105団体	107団体	109団体
2	整備を行い施設の利便性を向上することで、平和台公園における利用者数の増加を図る。 平和台公園における施設利用者数	38772人/年	39000人/年	40000人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	宮崎県	直接	宮崎県	-	-	都市公園事業(宮崎県総合運動公園)	都市公園施設更新・改修	宮崎市						750	-		
	A12-002	公園	一般	宮崎県	直接	宮崎県	-	-	都市公園事業(平和台公園)	都市公園施設更新・改修	宮崎市						30	-		
												小計						780		
												合計						780		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 宮崎県県土整備部にて事後評価を実施。	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 宮崎県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	遊戯施設や運動施設の整備により、安全で安心して利用できる公園環境の構築が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	-
特記事項（今後の方針等）	
今後も、計画的に公園施設のリニューアルを行い、スポーツ等における公園利用者の利便性向上に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	県総合運動公園におけるスポーツキャンプ団体数	
	最終目標値	109団体
	最終実績値	28団体
2	平和台公園における施設利用者数	
	最終目標値	40000人 / 年
	最終実績値	46414人 / 年